

平成 23 年 9 月 16 日

お客様各位

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

既にお聞きおよびのことと存じますが、エレクタはブラキセラピーにおける世界的リーダーであるニュークレトロン社を買収する契約を締結しました。このたび監督官庁の合併許可が出ましたので正式に合併の運びとなりました。

この機会に当社の重要顧客である皆様に合併による効果と将来像を本状にて、ご説明させていただきたいと思っております。今回の合併によってエレクタは様々ながんに対する治療を提供できる世界的なリーダーになり、お客様、患者様、その他治療関係者の方々により良いサービスの提供が出来ると思っております。近年がん治療では多様なモダリティの組み合わせで治療が実施される傾向にあり、外部照射とブラキセラピーに強い両社の合併は製品と技術の両面において高い補完性を提供できると確信しております。

合併後につきましては下記のようになります。

- **ブラキセラピー事業の継続について**

ニュークレトロンはエレクタの一部門となりますが、ブラキセラピーの事業はそのまま継続いたします。Flexitron[®]、microSelectron[®]アフターローダ、Oncentra[®]（オンセントラ）ブラキ治療計画装置、多様なブラキセラピー・アプリケーションの開発に引き続き注力いたします。

- **ニュークレトロンブランドについて**

ニュークレトロンは今や優れたブラキセラピーと同意語となっており、今後もエレクタの部門のブランドとして表示されます。また将来的には全てのソリューションがエレクタブランドとして統一される予定です。

- **統合型オープンシステムの継続について**

ニュークレトロンとエレクタの製品はどちらもベンダーニュートラルのコンセプトのもとイメージング装置、照射装置、治療計画装置と接続されております。この統合型オープンシステムは今後とも両社の開発の根幹であり継続いたします。

- **オンセントラ外部照射治療計画装置の開発とサポートの継続について**

治療計画装置への投資は重要と考えています。CMS/IMPAC との合併でも長年の重要なお客様に対して引き続き十分なサポートを実施しました。同様にオンセントラ外部照射治療計画装置に関してもその開発とサポートは継続いたします。

- **新技術の共同開発について**

ニュークレトロン
のブラキセラピー治療装置・治療計画装置とエレクタの MOSAIQ オンコロジー・インフォメーション・システムの統合などの新しい可能性を追求していきます。これにより高い評価を受けている MOSAIQ の電子カルテシステム、ワークフローマネジメントシステム、記録照合機能がブラキセラピーでも活用できるようになります。

- **高品質のサービスとサポートの推進について**

ニュークレトロン
の営業・サービスチームは引き続き従前と同じく活動し、基本的にお客様の窓口の変更はありません。エレクタとニュークレトロンは米国の MD Buyline のような独立した評価機関から数々の賞を受賞したことを誇りに思っており、この受賞に恥じぬよう両社力を合わせて邁進する所存です。両社の営業とサービスチームは約400人の精鋭部隊からなり、必ずやお客様により広くより専門的なサポートを以前にまして提供できるものと確信しております。

今回の合併はより良いソリューションを世界中の患者様に提供できるまたとない機会であると考えています。お客様各位におかれましては、今回の両社の合併につき何卒ご理解を賜りたく、また引き続きこれまでと変わらぬご愛顧のほどお願い申し上げます。

敬具



Tomas Puusepp
President and CEO
Elekta AB (publ)



Jos Lamers
CEO
Nucletron